

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 (使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2016(v2.1))

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)エスリード吹田市垂水町3丁目	階数	地上10F
建設地	吹田市垂水町3丁目25番5	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	102 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年3月 予定	評価の実施日	2018年1月5日
敷地面積	664 m ²	作成者	株式会社イサラ・デザイン
建築面積	415 m ²	確認日	2018年1月9日
延床面積	3,542 m ²	確認者	和田典親

本図をクリックし、「区の変更」を選択していただくことで、外観向きを切り替えることができます。

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR のスコア = 2.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.4

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	道路境界に緑地を設け、車道とアプローチを分け、居住者に快適に過ごして貰えるよう配慮しました。	その他 0
Q1 室内環境	特になし	Q2 サービス性能 特になし
Q2 サービス性能	特になし	Q3 室外環境(敷地内) 特になし
Q3 室外環境(敷地内)	特になし	LR1 エネルギー 照明設備に一部LEDを採用しています。
LR1 エネルギー	照明設備に一部LEDを採用しています。	LR2 資源・マテリアル 特になし
LR2 資源・マテリアル	特になし	LR3 敷地外環境 特になし
LR3 敷地外環境	特になし	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2017年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H29-0125

Osakafu-新築・既存 2017V1.0

【建物概要】	建物名称	(仮称)エスリード吹田市垂水町3丁目新築工事					
	建設地	吹田市垂水町3丁目25番5					
	用途/区分	集合住宅					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B-	
	CO2削減					3	
	省エネ対策					3	
	みどり・ヒート アイランド対策					2	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
	エネルギー消費量の報告					対象外	

【評価項目】				
省エネルギー対策		① CO2削減		
項目		評価内容		
		スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	3.3	3
② 省エネ 対策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価	建物全体 3.0 住戸・宿泊 3.0	3
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	3.0	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.0	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	3.4	
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価	3.0	
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価	2.2	
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策		
項目		評価内容		
		スコア	評価	
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	2.0	2
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	3.0	
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	2.0	
その他				
先進的技術の導入		技術の名称	考慮事項	
特に配慮した事項				